

学校 習志野市教育委員会 教育だより

新たな挑戦



<http://www.city.narashino.lg.jp/kosodate/kyoiku/gakkyodayodayori.html>

習志野市鷺沼 2-1-1 電話 047-451-1151

平成31年3月20日発行 NO. 103



新たな学びを 見つけよう

津田沼小学校

Viscuitを使用し、絵を動かしている様子



第六中学校

Scratchを使用し、プログラム通り動かか試している様子



屋敷小学校

Scratchを使用し、正多角形をかいている様子



第103号 目次

- ◇小・中初期層研修会（道徳授業研修）（閉講式）・・・ 2
- ◇センター研究会/教育研究論文・実践記録発表会・・・ 3
- ◇短期派遣研修・教育研究研修発表会/
実践研修奨励賞/ならしのこども美術館・・・ 4
- ◇特連お別れスポーツ交歓会/女子サッカー大会・・・ 5
- ◇習志野高校の活躍/教育長コラム・・・ 6

※「Viscuit」「Scratch」は、プログラミング学習専用ソフトの名称です。

小・中初期層教職員研修会 道徳実践研修



授業者 大久保小学校 坂本 貫 教諭

「正義をつらぬく心」

今年度より小学校では、道徳が教科化されました。授業後の話し合いの中で、教科書についている資料をうまく使用しながら実践できているとの意見が出されました。子供たちの道徳性を豊かにしていくための授業展開と、評価をどのようにしていけば良いかということが課題でした。



授業者 第四中学校 森部 翔 教諭

「勤労の尊さ」

来年度中学校では、道徳が教科化される中で、どのように子供たちの道徳性を豊かにしていくか、協議会で話し合いました。子供たちが、自分の考えを話せるようになるには、難しい題材よりも童話や物語の人物と共感できるような題材が良いなどの意見が出されました。



第7回初期層教職員研修会・閉講式



演題「習志野の教育」教育委員会 教育長 小熊 隆

平成31年2月15日(金)、今年度最後の小・中初期層教職員研修会の講師に教育長をお迎えして、講演が行われました。

「部活動ガイドラインでは、計画的な休みをとることは求められますが、今まで以上に、練習の工夫や、見通しをもって良い方向に変えていくことが大切です。『学校が好き』という気持ちで、何事にもチャレンジすることが、良い結果に繋がっていくはずで。そのために、使命感をもち、人との繋がりを大切にして教育活動を進めてほしいと考えています。さらに将来、学校経営・運営のリーダーに育ててほしいと願っています。」とのお話をいただきました。

2年目22名、3年目24名、4年目22名、5年目38名、合計106名の初期層教職員が閉講式に参加しました。

初期層教職員の謝辞を第四中学校古川竜一教諭が務め「研修を重ねるごとに、現場で実践し、成功・失敗に関わらず、自分の力に変えていく努力をしてきました。この研修で学び、積み重ねてきたものを存分に生かし、仲間を大切に切磋琢磨し合い、目の前にいる子供たちの今と輝く未来を見据えて、誠心誠意、教育活動に努めてまいります」と誓いを述べました。



修了証書授与 代表 第六中学校 近藤 義紀 教諭

センター研究会 発表会



平成31年2月12日(火)今年度は、「プログラミング教育による情報活用能力育成の研究～プログラミング的思考とは何か～」という研究主題で2年計画の1年目の発表会が行われました。



《研究協力員の先生方》(左から)

第六中学校 飯野 国夫 教諭	第五中学校 山下 欣宏 教諭
屋敷小学校 石川 裕司 教諭	津田沼小学校 真坂 洋介 教諭
東習志野小学校 西原 拓也 教諭	実籾小学校 加藤 圭祐 教諭

2020年度から実施されるプログラミング学習をどのように進めていけば良いか話し合わせ、その中で、3回の検証授業を行いました。

	学校名	ソフト	学年	単元名	内容
1	屋敷小学校	Scratch	小5	円と正多角形	どのようにしたら、正多角形がかけられるか。
2	第六中学校	Scratch	中1	情報に関する技術	命令を実行させるためには、どんなプログラムをつくらなければならないか。
3	津田沼小学校	Viscuit	小2	うごく絵本をつくろう	自分のかいた絵をどのように動かすか。

《成果(○)と課題(●)》

- 児童生徒が目を見せ、学習に前向きに取り組む姿を見ることができた。プログラミング学習の教育効果が確認できた。
- 「Scratch」や「Viscuit」が小学生にとって無理なく取り組めるソフトであることが実証できた。子供たちは抵抗なくソフトを操作していた。
- 2020年度には、何年生で、何の教科をどこの単元で何時間取り組んでいくか。

教育研究論文・実践記録発表会



平成31年1月25日(金)、習志野市総合教育センターで実践記録発表会が行われました。古賀先生は、運動意欲を高めるための実践。鈴木先生は、社会科の授業において、教材とその構成の工夫から、児童が主体的・協働的に学習を進める授業実践。西林先生は、跳び箱運動にタブレットを活用した研究。橋本先生は、道徳の評価の仕方と成長過程の見取り方。北濃先生は、ソーシャルスキルから考えた児童育成のための支援の在り方。倉持先生は、理科の実験の後の考察に焦点を当てた提案。どの発表も、子供たちの育成のために練り上げられたものでした。



教育研究論文・実践記録を執筆した先生方

所属名	職名	氏名	教科等及び研究主題
屋敷幼稚園	教諭	古賀 友子	【幼児教育実践記録】 「自ら進んで体を動かす遊びに取り組む幼児の育成」
谷津小学校	教諭	鈴木 浩之	【小学校社会科実践記録】 「子どもの問題意識を持続させる社会科授業の工夫」
大久保東小学校	教諭	西林 圭悟	【小学校体育科実践記録】 「体育学習におけるICT機器の効果的な活用について」
東習志野小学校	教諭	橋本 卓弥	【小学校道徳実践記録】 「道徳科の児童の成長の見取り方」
袖ヶ浦東小学校	教諭	北濃 千寿	【小学校特別支援実践記録】 「集団生活に適応しにくい児童に対する支援について」
第四中学校	教諭	倉持 明	【中学校理科実践記録】 「子どもの気づきから、学びを深める理科学習のあり方」

短期派遣研修・教育研究研修発表会



平成31年2月8日（金）に市総合教育センターで5名の先生が発表を行いました。道徳教育にテーマを置いた研究、自分の考えをもたせるために、セルフコミュニケーションの考えを用いた研究など、どれも素晴らしい内容でした。どの先生方も、興味をもち自分で考えることができる子供たちの育成を目指して、具体的な手立てを紹介していました。



短期派遣・教育研究研修に取り組まれた先生方

学校名	職名	氏名	研究主題
津田沼小学校	教諭	大島 実央	「主体的・対話的で深い学びを実践する道徳教育の在り方」
大久保小学校	教諭	吉田 仁美	「文学作品における『根拠』を基にした自分の考えや思いを深めることのできる授業の工夫」
第一中学校	教諭	御園生 裕介	「科学的な思考力・表現力を高める理科指導」
第四中学校	教諭	白神 和幸	「セルフコミュニケーションを活用した科学的思考力の向上」
第四中学校	教諭	市古 真弓	「『考え、議論する』道徳教育の在り方」

実践研究奨励賞



避難所でベッドを作る。

優秀賞
大久保小学校 矢野 友香里 教諭

テーマ
～様々な体験を通して、一時避難の仕方を身に付ける～
「防災戦隊マモルンジャー!!!」



子供たちのまとめ

「本校児童は、避難訓練には、参加しているが、放送に怯えて耳を塞ぎ、放送を聞いていない児童や机の下への避難をゆっくりと行う児童もおり、一時避難の仕方が身に付いていないと感じました。そこで、楽しみながら地震という未曾有の恐怖に打ち勝てる自助の力、一時避難の仕方を身に付けることを目指しました。各教室内での安全な場所と危険な場所を考えてまとめたり、地震体験をしたりしながら、一時避難を素早く行う大切さを理解させ、行動に移すことができるように考えました。」

ならしのこども美術館



平成31年2月9日（土）から2月14日（木）まで市庁舎で、“ならしのこども美術館”の原画展が開催されました。

今回は、平成28・29・30年度の作品の中から優れた作品を展示しました。前回と同様に、姉妹都市であるアラバマ州タスカルーサ市から送られた33点の作品も含まれています。市内の児童生徒の作品は、幼稚園・こども園・保育所（園）から高校まで293作品、「こども県展」の入賞作品も多数展示されていました。どの作品も、大胆な構図で、のびやかに筆を使い、細部まで丁寧に描きこむなど、素晴らしい作品に仕上がっていました。

6日間で555人の来場があり、時間をかけて1つ1つの作品を丁寧に見て回る保護者の方が多く、関心の高さがうかがえました。



特連お別れスポーツ交歓会



平成31年2月15日（金）東部体育館で、特連お別れスポーツ交歓会が行われました。

会場にいる全員でリズムダンスをして体をほぐし、その後小学生と中学生に分かれ、各競技を行いました。

小学生は、先頭の子供がジャンケンをして負けたら後ろにつくゲームをしました。みんな楽しく取り組んでいる姿が見られました。

中学生は、直径2mほどの大きなボールを、チームで作戦を考え相手陣地に送りあう競技を行い、白熱したゲームが行われました。

どの競技も、楽しく笑顔の絶えない有意義なものとなりました。



卒業生入場



全員でリズム体操



平成30年度 卒業生

第40回女子サッカー大会



平成31年2月17日（日）、第一カッターフィールド（秋津サッカー場）において記念すべき40回目の女子サッカー大会が開催されました。北風の冷たい一日でしたが、21チーム222名が集まり、未来のなでしこたちの熱い戦いが繰り広げられました。3つのブロックに分かれてトーナメント形式で試合が展開され、結果は次のとおりでした。



選手宣誓 香澄オールスターズ
伊藤帆花さん

	Aブロック	Bブロック	Cブロック
優勝	東習イレブン	津田沼魂	藤崎・はいあがれ！ナルシー' S！
準優勝	大久保・JOSC	向山3. 4. 5ガールズ	谷津・トゥインクル☆スターズ
第3位	香澄オールスターズ 谷津南デラックス	袖東・SH8 谷津・ブラックサンダー	東習ファイヤー 秋津・とんぼなでしこ



習志野高校 全国大会出場 おめでとう！！



<大会出場結果>

大会名	部活動名		備考
第91回選抜高等学校野球大会	野球	10年ぶり4回目	3月23日(土)～ 阪神甲子園球場

(個人種目)

大会名	部活動名	種目等	名 前	備考
第35回全国高等学校体操競技選抜大会	体操	女子個人	2D 荻原初奈	3月23日(土)～ 山口県スポーツ文化センター
			2G 星野楓乃	
第30回全国高等学校ボクシング選抜大会	ボクシング	バンタム級	2A 茂木 優耀	3月25日(月)～ 群馬県 ALSOK 総合スポーツセンター
		ウルター級	2G 松永敦朗	
		ライト級	1B 堤 麗斗	

大会名	部活動名		名 前	備考
第42回全日本アンサンブルコンテスト	吹奏楽部	クラリネット	2A 矢吹 琴美	3月21日(木祝) 北海道・札幌コンサートホール Kitara
			四重奏	
			2F 竹下 友唯	
			2H 遊馬 綺華	

～好きですふるさと習志野～ 教育長コラム

春は別れと出会いの季節・・・今年も校園長先生6名をはじめ総勢28名の先生方が、それぞれの足跡を残して学校(園)を退職されます。期間の長短はありますが、本市の教育の発展に御尽力いただき誠にありがとうございました。お疲れ様でした。

一方でこの4月には、約40名(正確な人数については辞令交付を待つこととなります)の新しい先生方が採用となり、配属となる予定です。新しい先生方には、フレッシュな仕事ぶりを期待するとともに、「仕事に使命感を持ってほしい」「人とのつながりの中で仕事をしてほしい」と思っています。

先日、学校におけるリーダーでもある中堅の先生方に話をする機会をいただき、同じことを申し上げました。「使命感」とは自分の関わっている場所をより良くすることであり、「周りと同じ、今までと同じ」では、学校という組織は動いてはくれません。さらに「人とのつながり」については、周囲との関わりの中から新しいことが生み出される強い覚悟で一手間をかけ、苦勞をすることが必要だということを訴えました。子供たちを前にすれば、年齢に関係なく、教師はリーダーです。また、若い教師を育てていくのが、ベテランの先生方です。このことは、退職される先生方の実践から学んだことでもあります。退職される先生方におかれましては、今後も習志野市における「人とのつながり」を大切にさせていただくとともに、本市教育の発展にお力添えをお願いいたします。

(教育長 小熊 隆)